

JHL NEWS

No.7

2011年12月5日

●発行●
日本ハンドボールリーグ委員会
委員長・高村 誠一
東京都渋谷区神南1-1-1
電話 03-3481-2494

車体、大同が首位並走! 琉球も嬉しい白星

～第36回日本ハンドボールリーグ・第6週～

第36回日本ハンドボールリーグ第6週は12月2、3日に男子4試合が行われ、ここまで5勝1分1敗のトヨタ車体と大同特殊鋼がそれぞれ勝利を握って首位を並走、2敗で追う大崎電気が順当に白星を奪った一方で湧永製菓は3敗目を喫して4位に後退。またトヨタ紡織九州を破った琉球コラソンが5位に浮上した。

2日愛知での車体-豊田合成戦は、いきなり車体が高智、鶴谷の連打で好スタートを切ると、合成も大橋、桶谷の得点で2-2の同点とし、その直後、車体・高智が退場となり、試合は波乱含みの様相を呈した。このあと車体・富田、合成・中村らが得点を重ねて一進一退の展開が続いたが、20分過ぎに車体は佐々木の連続得点をきっかけに一気に混戦を抜け出し、16-9で前半を終えた。後半に入っても車体の勢いはとどまらず、高智、石戸らの連続得点で17分27-11と大量リードを奪った。その後、合成も加藤、黒木らが奮起して追い上げを図るが、時すでに遅く、車体が37-18で快勝、がっちりと首位を守った。

注目が集まった3日の大同-湧永戦は、大同が相手のシュートミスに素早い速攻につなげて12分6-3と先行したのに対し、湧永は東長濱が好配球、自らもカットインで応戦して17分7-9と肉薄した。しかし、このあと大同が湧永の攻守のミスにつけこんでスパートをかけ、18-13で前半終了。後半に入っても大同はじっくりセットで攻めて優位をキープ。湧永は16分過ぎからじりじりと差を詰め、一時は3点差まで迫ったが、相手退場機のチャンスに大同のポストシュートを許すなどして波に乗れず、終盤、大同のGK陣にことごとくノーマークシュートを阻まれて万事休した。

4連勝と上昇ムードの大崎は北陸電力と対戦、前半6分から小澤の速攻などで4連取、さらに17分過ぎからも東長濱のスカイプレーなどで5連取して快調なペースで飛ばした。大崎が19-11とリードして迎えた後半、北電は全員でコートを動き、切越のカットイン、杉山のサイドシュートなどで懸命に食い下がった。しかし、大崎は22分からGK東の好セーブや堅いディフェンスからの速攻などで8連取とラストスパート。43-21と大崎が危なげない戦いぶりでも6勝目をあげた。なお、この試合で北電・桜井が7mスロー通算100得点をマークした。

琉球-紡織戦は、前半7分過ぎから琉球の高い位置のディフェンスから速攻が出て6-3とリード。紡織も中島、村上秀で追撃するものの、琉球GK・石田の好セーブに阻まれて得点ペースが伸びず、前半は14-10と琉球リードで折り返した。後半に入り、紡織は呉、石黒の連打で2点差まで詰め寄ったが、琉球・石田の好セーブが冴え渡り、リズムに乗れないまま試合が進んだ。対する琉球は後半も運動量豊富なディフェンスで最後まで守り切り、村山、連、榎本らの得点で紡織を引き離し、今シーズン3勝目を地元の観客とともに喜んだ。



①湧永に快勝した大同・岸川②前週に通算400得点を達成して表彰される車体・崎前

第7週の日程

12月7日(水)	埼玉 富士見市市民総合体育館(東武東上線鶴瀬駅東口からふれあい号(市内循環バス)「市役所前」下車)	18:30~	(男)	大崎電気×トヨタ紡織九州
12月10日(土)	福井 北陸電力福井体育館フレア(えちぜん鉄道(勝山行)観音町駅徒歩5分)	13:00~	(男)	北陸電力×琉球コラソン
	愛知 知立市福祉体育館(名鉄名古屋本線知立駅徒歩10分)	13:00~	(男)	トヨタ車体×大同特殊鋼
	広島 中区スポーツセンター(広電広電本社前駅徒歩3分)	13:00~	(男)	豊田合成×トヨタ紡織九州
12月11日(日)	富山 富山市総合体育館(JR北陸本線富山駅徒歩10分)	15:00~	(男)	湧永製菓×大崎電気
		13:00~	(男)	トヨタ車体×琉球コラソン
	広島 東区スポーツセンター(アストラムライン牛田駅徒歩2分)	14:45~	(男)	北陸電力×大同特殊鋼
		18:00~	(男)	湧永製菓×豊田合成



大崎電気・豊田

次週は車体-大同の首位決戦に注目

第36回日本リーグ男子は、11月12日に熱戦がスタート以降、次々にハードスケジュールの試合をこなし、この1ヵ月足らずで早くも各チーム8試合を消化した。ここまでトヨタ車体と大同特殊鋼が6勝1分1敗で同勝点に並んでおり、これを2敗で大崎電気、3敗の湧永製薬が追走する形。前回4位のトヨタ紡織九州は、上位陣から勝ち星を奪えなかったばかりか、第6週では琉球コラソンに苦杯をなめて6位と後退した。

第7週は埼玉、福井などで8試合が組まれている中、なんといってもハイライトは10日愛知での車体-大同戦。この首位攻防戦を制して単独トップに立つのはどちらか。また、3位の大崎も紡織、湧永との大事な2連戦を迎える。5連勝中の勢いをふくらませて首位に迫れるかどうか。そのほか、好調の琉球が北陸電力、車体相手にどんな戦いをみせるかも注目される。

◆ 12月2日(金) 男子
愛知・ウィングアリーナ刈谷

トヨタ車体	37 (16-9)	18	豊田合成
6勝1分1敗	(21-9)		2勝0分6敗
<0/1>	K 木 下	榊 原	0/0
	4/4 石 戸	原	0/0
	4/5 佐々木	野 田	1/6 2/2
	4/5 高 智	黒 木	3/4
	2/3 藤 本	大 橋	2/6
	2/3 藤 田	桶 谷	0/4
	0/0 高 木	中 島	0/0
2/3	0/2 木切倉	森 光	3/6
	4/5 富 田	加 藤	3/5
	4/6 鶴 谷	藤 田	K <1/2>
<0/1>	K 坪 根	今 村	1/7
	2/2 香 川	中 村	2/6
	3/5 崎 前	芳 仲	1/5
	4/4 銘 苅	藤 堂	K <0/1>
	0/1 甲 斐	米 本	0/0
	2/4 門 山		
2/3	35/49	5(FPP)5	16/49 2/2
審判	(白井・河合)		観客 800人

◆ 12月3日(土) 男子
福井・北陸電力福井体育館フレア

大崎電気	43 (19-11)	21	北陸電力
6勝0分2敗	(24-10)		0勝0分8敗
	K 浦 和	高 橋	0/0
	3/7 小 澤	神 田	0/0
	5/6 豊 田	切 越	7/13
2/2	3/4 東長濱	桜 井	1/6 1/1
	2/2 永 島	前 田	0/2
	3/4 小 室	高 田	3/6
	3/4 横 地	杉 山	2/4
<1/2>	K 東 落	合 山	3/6
	6/7 森 福	田 原	0/0
	2/3 岩 永	廣 瀬	K <0/2>
	1/1 夏 山	山 原	0/1
	2/4 篠 崎	宮 下	0/0
	4/4 内 田	赤 塚	4/10 0/1
	4/4 石 川	江 村	K
	1/3 時 村	田 原	0/1
	2/3 宮 崎		
2/2	41/56	3(FPP)11	20/49 1/2
審判	(桶家・魚川)		観客 584人

◆ 12月3日(土) 男子
広島・湧永満之記念体育館

大同特殊鋼	33 (18-13)	29	湧永製薬
6勝1分1敗	(15-16)		5勝0分3敗
<1/2>	K 中 原	志 水	K
	1/2 棚 村	谷 村	0/0
	2/4 野 村	木 村	1/5
1/1	8/17 末 松	坂 本	0/0
	0/0 浦 田	山 中	0/0
	0/0 渡久川	佐 藤	5/10
	2/3 地 引	樋 口	4/11 0/1
	1/7 武 田	新	1/2
	3/6 岸 川	仁 平	5/6
	K 久 保	今 井	2/4
	1/2 加 藤	松 村	K <0/1>
	8/8 千々波	古 家	3/10
	6/8 山城	中 浦	0/0
<0/1>	K 東 村	東長濱	6/14 2/2
	0/0 下 村		
1/1	32/57	15(FPP)5	27/62 2/3
審判	(大熨・山本)		観客 603人

◆ 12月3日(土) 男子
沖縄・沖縄県総合運動公園体育館

琉球コラソン	26 (14-10)	21	トヨタ紡織九州
3勝0分5敗	(12-11)		3勝0分5敗
	0/0 宮 城	松 野	K <1/3>
	0/0 久 高	中 島	4/10
0/1	5/15 村 山	西 端	0/1
	0/1 水野矢	上 田	0/3
	7/15 榎 本	松 信	1/1
	0/0 小橋川	村上秀	6/12 1/2
	2/2 志慶真	呉相民	3/9
<1/2>	K 内 田	佐久間	0/0
	1/1 名 嘉	栗 崎	0/0
	0/3 内 山	木 練	0/0
1/1	4/7 連 下	野 野	K
	K 石 田	鈴 木	4/6
1/1	5/8 水野紀	藤 山	0/0
		石 黒	2/8
2/3	24/52	4(FPP)7	20/50 1/2
審判	(白井・河合)		観客 548人

第3回チャレンジ・ディビジョン

第3回チャレンジ・ディビジョンは12月3日に奈良で第6節を迎え、Bブロックの3試合が行われた結果、首位のHondaが岐阜聖徳学園大学に25-9と順当勝ちして4連勝、OSAKA SELECTIONも同朋クラブを危なげなく下して3勝目をマークした。AブロックはすでにHC岐阜の1位が決まっている。

OSAKA SELECTION	33 (11-7)	17	同朋クラブ
	(22-10)		
Honda	25 (10-4)	9	岐阜聖徳学園大学
	(15-5)		
八光自動車	30 (14-9)	25	HC・MKA奈良
	(16-16)		

Aブロック勝敗表

	岐阜	大同	春日井	セントラル	トヨタ	TOYAMA	勝	分	敗	得失点差
① HC岐阜	※	28○26		25○22	25○23	28○21	4	0	0	14
② 大同大学	26●28	※	24○22	27○23	33○18		3	0	1	19
③ HC春日井		22●24	※	18○17	20●26	24○23	2	0	2	-6
④ セントラル自動車	22●25	23●27	17●18	※		28○24	1	0	3	-4
⑤ トヨタ自動車	23●25	18●33	26○20		※		1	0	2	-11
⑥ TOYAMA選抜	21●28		23●24	24●28		※	0	0	3	-12

Bブロック勝敗表

	Honda	OSAKA	八光	奈良	岐阜	同朋	勝	分	敗	得失点差
① Honda	※		37○33	43○18	25○9	40○10	4	0	0	75
② OSAKA SELECTION		※		35○26	24○21	33○17	3	0	0	28
③ 八光自動車	33●37		※	30○25	32○27	34○13	3	0	1	27
④ HC・MKA奈良	18●43	26●35	25●30	※	27○17		1	0	3	-29
⑤ 岐阜聖徳学園大学	9●25	21●25	27●32	17●27	※	29○10	1	0	4	-15
⑥ 同朋クラブ	10●40	17●33	13●34		10●29	※	0	0	4	-86

男女個人ランキング 第6週終了現在

《男子》

《女子》

得点王

1 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	60 点	(8試合)	1 上町 史織 (北國銀行)	36 点	(5試合)
2 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	55 点	(8試合)	2 山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ)	33 点	(5試合)
2 野田 祐希 (豊田合成)	55 点	(8試合)	3 藤井 紫緒 (オムロン)	32 点	(5試合)
4 東長濱 秀希 (大崎電気)	52 点	(8試合)	4 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	30 点	(5試合)
5 東長濱 秀作 (湧永製薬)	48 点	(8試合)	5 石立 真悠子 (オムロン)	29 点	(5試合)
6 小澤 広太 (大崎電気)	45 点	(8試合)	6 樋口 真央 (北國銀行)	25 点	(5試合)
7 村山 裕次 (琉球コラソン)	44 点	(8試合)	7 高山 智恵 (メイプルレッズ)	24 点	(5試合)
8 山城 貴志 (大同特殊鋼)	42 点	(8試合)	7 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	24 点	(5試合)
8 樋口 睦 (湧永製薬)	42 点	(8試合)	9 錦 織 新 (ソニーセミコンダクタ)	22 点	(5試合)
10 富田 恭介 (トヨタ車体)	39 点	(8試合)	9 高田 裕梨 (オムロン)	22 点	(5試合)
11 門山 哲也 (トヨタ車体)	37 点	(7試合)	9 早船 愛子 (バイオレットアイリス)	22 点	(5試合)
11 末松 誠 (大同特殊鋼)	37 点	(8試合)	12 張 素 姫 (ソニーセミコンダクタ)	21 点	(5試合)
11 切越 巧也 (北陸電力)	37 点	(8試合)	13 鰐 場 雅予 (北國銀行)	19 点	(5試合)
14 佐藤 智仁 (湧永製薬)	36 点	(8試合)	14 早川 志歩 (メイプルレッズ)	18 点	(5試合)
15 水野 裕紀 (琉球コラソン)	35 点	(8試合)	14 東濱 裕子 (オムロン)	18 点	(5試合)
15 宮崎 大輔 (大崎電気)	35 点	(8試合)			
15 赤塚 孝治 (北陸電力)	35 点	(8試合)			
15 今村 彰伸 (豊田合成)	35 点	(8試合)			

フィールド得点

1 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	59 点	(8試合)	1 石立 真悠子 (オムロン)	29 点	(5試合)
2 小澤 広太 (大崎電気)	45 点	(8試合)	1 上町 史織 (北國銀行)	29 点	(5試合)
3 野田 祐希 (豊田合成)	44 点	(8試合)	3 高山 智恵 (メイプルレッズ)	24 点	(5試合)
4 山城 貴志 (大同特殊鋼)	42 点	(8試合)	3 樋口 真央 (北國銀行)	24 点	(5試合)
5 富田 恭介 (トヨタ車体)	39 点	(8試合)	3 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	24 点	(5試合)
5 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	39 点	(8試合)	3 山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ)	24 点	(5試合)
7 村山 裕次 (琉球コラソン)	38 点	(8試合)	7 高田 裕梨 (オムロン)	22 点	(5試合)
8 門山 哲也 (トヨタ車体)	37 点	(7試合)	7 早船 愛子 (バイオレットアイリス)	22 点	(5試合)
8 東長濱 秀作 (湧永製薬)	37 点	(8試合)	9 張 素 姫 (ソニーセミコンダクタ)	21 点	(5試合)
8 切越 巧也 (北陸電力)	37 点	(8試合)	10 藤井 紫緒 (オムロン)	20 点	(5試合)

シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 山城 貴志 (大同特殊鋼)	42点/ 54射 0.778	1 高山 智恵 (メイプルレッズ)	24点/ 31射 0.774
2 富田 恭介 (トヨタ車体)	39点/ 51射 0.765	2 高田 裕梨 (オムロン)	22点/ 31射 0.710
3 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	59点/ 86射 0.686	3 石立 真悠子 (オムロン)	29点/ 42射 0.690
4 門山 哲也 (トヨタ車体)	37点/ 56射 0.661	4 樋口 真央 (北國銀行)	24点/ 42射 0.571
5 小澤 広太 (大崎電気)	45点/ 69射 0.652	5 上町 史織 (北國銀行)	29点/ 51射 0.569
6 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	39点/ 60射 0.650	6 張 素 姫 (ソニーセミコンダクタ)	21点/ 38射 0.553
7 野田 祐希 (豊田合成)	44点/ 81射 0.543	7 藤井 紫緒 (オムロン)	20点/ 43射 0.465
8 村山 裕次 (琉球コラソン)	38点/ 78射 0.487	8 早船 愛子 (バイオレットアイリス)	22点/ 52射 0.423
9 東長濱 秀作 (湧永製薬)	37点/ 82射 0.451	9 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	24点/ 57射 0.421
10 切越 巧也 (北陸電力)	37点/ 88射 0.420	10 山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ)	24点/ 58射 0.414

7mスロー得点

1 東長濱 秀希 (大崎電気)	19 点	(8試合)	1 藤井 紫緒 (オムロン)	12 点	(5試合)
2 木切倉 真一 (トヨタ車体)	18 点	(8試合)	2 山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ)	9 点	(5試合)
3 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	16 点	(8試合)	3 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	8 点	(5試合)
4 野田 祐希 (豊田合成)	11 点	(8試合)	4 上町 史織 (北國銀行)	7 点	(5試合)
4 東長濱 秀作 (湧永製薬)	11 点	(8試合)	5 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	6 点	(5試合)

7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 松村 昌幸 (湧永製薬)	5本/ 10射 0.500	1 堂面 妙子 (メイプルレッズ)	5本/ 12射 0.417
2 藤堂 聖二 (豊田合成)	4本/ 10射 0.400	2 田代 ひろみ (北國銀行)	2本/ 5射 0.400
3 内田 武志 (琉球コラソン)	5本/ 14射 0.357	3 藤間 かおり (オムロン)	3本/ 9射 0.333
4 志水 孝行 (湧永製薬)	2本/ 8射 0.250	4 浅井 友可里 (バイオレットアイリス)	2本/ 8射 0.250
5 松野 雅崇 (トヨタ紡織九州)	4本/ 17射 0.235	4 寺田 三友紀 (北國銀行)	2本/ 8射 0.250
		4 家城 千香 (H C 名古屋)	2本/ 8射 0.250

第36回日本ハンドボールリーグ成績表 第6週終了 12月3日

順位	男子	トヨタ車体	大同特殊鋼	大崎電気	湧永製菓	琉球コラソン	トヨタ紡織九州	豊田合成	北陸電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	トヨタ車体	△	△	○	●	○	○	○ ○	○	8	6	1	1	13	266	195	71
2	大同特殊鋼	△	△	●	○ ○	○	○	○	○	8	6	1	1	13	243	205	38
3	大崎電気	●	○	○	●	○	○	○	○ ○	8	6	0	2	12	280	223	57
4	湧永製菓	○	● ●	○	○ ○	○	○	●	○	8	5	0	3	10	239	221	18
5	琉球コラソン	●	●	●	●	○	○	○	○	8	3	0	5	6	193	222	-29
6	トヨタ紡織九州	●	●	●	●	○ ●	○	○	○	8	3	0	5	6	241	241	0
7	豊田合成	● ●	●	●	○	●	●	○	○	8	2	0	6	4	212	257	-45
8	北陸電力	●	●	● ●	●	●	●	●	○	8	0	0	8	0	172	282	-110

順位	女子	オムロン	北國銀行	広島メイプルレッズ	ソニーセミコンダクタ	三重バイオレットアイリス	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン	△	△	○	○	○	○	5	4	1	0	9	160	91	69
2	北國銀行	△	△	○	○	○	○	5	4	1	0	9	161	102	59
3	広島メイプルレッズ	●	●	○	○	○	○	5	3	0	2	6	137	119	18
4	ソニーセミコンダクタ	●	●	●	○	○	○	5	2	0	3	4	137	134	3
5	三重バイオレットアイリス	●	●	●	●	○	○	5	1	0	4	2	101	154	-53
6	H C 名古屋	●	●	●	●	●	○	5	0	0	5	0	71	167	-96

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。